

北杜市の〈原っぱ教育〉

目標
「不屈の精神と大志を持った人材の育成」
目指す子ども像
「夢を持ち 未来を切り拓く
心身ともにたくましい 北杜の子ども」

学校教育目標

豊かな心を持ち、進んで学び、たくましく生きる児童の育成
めざす児童像
○(やさしく)豊かな心を持ち、人や自然に思いやりのある子
○(かしこく)自分を生かし、自ら課題を解決する子
○(たくましく)健康でたくましい体をもった子

山梨県の教育(山梨県教育振興基本計画)

基本理念

主体的に学び 他者と協働し
豊かな未来を拓く やまなしの人づくり
～誰もが教育の機会にアクセスできるやまなし～

基本目標

- ・未来を生きる子供に必要な力を育む教育の推進
- ・誰もが可能性を伸ばせる教育の推進
- ・教育デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進
- ・学校を取り巻く教育環境の整備

<こんな学校に>

- ・みんなが来たい学校
- ・課題解決に取り組む学校
- ・信頼される学校

<三名人をめざして>

- ★あいさつ名人になろう
- ★おそうじ名人になろう
- ★話し方・聞き方名人になろう

<こんな教師に>

- ・自らを高める教師
- ・児童の自己実現に励む教師
- ・協働する教師

<学校経営の基本方針>

- (教育課程に関する基本方針) 1 地域や学校の実態を踏まえた、社会に開かれた教育課程を編成し、児童の「たくましく生きぬく力」の育成と特色ある学校づくり
- (生徒指導と心の教育に関する基本方針) 2 互いに認め合い、高め合う集団づくりと共に、家庭・地域と連携した道徳教育の推進、思いやりや道徳的実践力、豊かな人間性をもつ児童の育成
- (学習指導に関する基本方針) 3 生きてはたらく知識技能を身につけ、未知なものにも対応できる思考力・判断力・表現力その他の能力を養い、自ら学ぶ意欲や力をもった児童の育成
- (健康安全に関する基本方針) 4 健康・安全に関する学習環境づくりとその実践を通して、自らの健康に関心を持ち進んで体力づくりを行う児童を育む

やさしく

- 1 自己有用感・他者への信頼感・集団性の向上
 - ・主体的に参画する集団活動の推進
 - ・自己の存在意義と価値、他者の存在の大切さを実感
 - ・感謝の気持ちを根底にした繋がりの強化
- 2 他との関わる力の育成
 - ・多様な価値観を尊重できる人権感覚の涵養
 - ・他者を尊重した言葉遣い、言動の習慣化
 - ・あいさつを重視し、励行
- 3 いじめを許さない教育
 - ・健全な集団づくりの推進 いじめ防止基本方針
 - ・児童の状況、状態を的確に把握
 - ・命の大切さ、他者を尊重する態度の育成

かしこく

- 1 主体的・対話的で深い学びの実現
 - ・「子供主体」「個別最適・協働的な学び」の重視
 - ・「一人一実践」や人事評価を通しての授業改善
 - ・地域の人的物的資源の活用
 - ・情報活用能力育成のための1人1台端末の活用
- 2 学習習慣の確立
 - ・「授業中の約束」、「白州小スタンダード」の定着
 - ・家庭学習の習慣化と質の向上
- 3 読書活動の推進
 - ・「朝読」「家読」他の読書活動の更なる充実
 - ・児童の気持ちを読書へ向ける活動の工夫
 - ・学校における読書時間の確保

たくましく

- 1 健康教育の充実
 - ・運動に対する興味関心を高め、継続的に行う態度の育成
 - ・体力づくりと運動の日常化
 - ・児童会との連携など楽しみながら運動
 - ・感染症への正しい理解と適切な行動
- 2 規則正しい生活の実現
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」の定着
 - ・家庭と連携し、ゲームやインターネット等への依存防止
 - ・生涯にわたる心身の健康の維持増進に対する意識の向上
- 3 安全教育の推進
 - ・自らを守るための状況判断や実践的な行動力の育成
 - ・現実的かつ実効性のある訓練の実施

学級経営の充実

・教師と児童との信頼関係及び児童相互のよりよい人間関係を育てる。・児童が所属感、自己有用感を持つことができるような活動に取り組み、一人ひとりの良さや可能性を生かすように努める。

特別支援教育

・誰もが安心して学べる学習環境づくり ・個別の指導計画、支援計画を基にした評価と更なる指導改善 ・保護者及び関係機関との連携 全校体制の支援計画

信頼される学校づくり

・学校と保護者間の情報交換と連携協力 ・白州小中学校運営協議会からの意見反映 ・教職員、児童、保護者アンケートによる学校経営、運営の改善
・保育園及び中学校との連携 ・地域をフィールドとした教育活動の展開 ・児童の安心、安全の確保 ・学校、学年だより、ホームページ他による情報発信